　様　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　2022年12月13日

**北海道知事選における統一候補実現に向けた要請書**

戦争させない市民の風・北海道はこれまで、憲法改悪の阻止・安保法制の廃止・立憲主義の回復のために、市民が政治に参加し、市民が望む政治を実現することを目的にして、市民と立憲野党との共闘に取り組んできました。

2023年の４月に予定されている統一地方選挙とりわけ知事選では、高橋・鈴木の長期保守道政が放置してきた、自己責任で生きることを求める新自由主義経済社会から、公共が人々の生活を支える社会への転換が必要です。私たちが望む北海道のありかたを市民と野党の統一候補の実現によって見出し、是非とも勝利しなければなりません。

鈴木直道北海道知事は、来年の知事選には再選をめざして出馬する意向であり、すでに準備に着手しているとの報道がされています。一方の野党側においては、現段階においても立候補予定者について決定のめどは立っていないようです。知事選を闘い勝利するためには、市民と野党の共闘の枠をさらに広げた大きな共同の輪と、力強い共闘の絆が必要となります。そのためは、統一候補者を決めるプロセスに市民（道民）の声や要望を反映するようにすることが求められます。早急に知事選立候補予定者を決定し、市民と野党の統一候補者として実現させ、勝利する体制の確立が急務です。

来年の知事選まで、すでに四か月を切っており、時間的にもあまり余裕がない中ですが、戦争させない市民の風・北海道として、緊急に以下の取り組みをすすめていくことを提案し、関係各政党および団体に要請させて頂きますので、よろしくお願いします。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　記

１．道民の声に耳を傾け、道民が望む道政に取り組む新しい知事像を描いて、それにふさわしい立候補者について早急に絞り込みをはかり、市民と野党の共闘による統一候補となるよう、関係各政党・団体間での協議をすすめてください。

２、道民が望む道政の実現のためには、これまでの鈴木道政の検証をすすめるとともに、多くの道民の声を反映した要求実現のための政策課題の検討が必要です。北海道の新しい知事にふさわしい立候補者が市民と野党の統一候補となるために、共闘合意できる政策課題についての協議を開始してください。

３、知事選における統一候補実現のための市民と野党による「北海道の未来を考える政策シンポジウム（仮）」の開催と、知事選勝利のための共闘体制の確立にむけて、ご協力をお願いします。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　戦争させない市民の風・北海道

共同代表　上田文雄　川原茂雄　山口たか